



～令和7年度の締めくくりと、新年度へ向けて～

今年度もあとわずかとなりました。三刀屋高校3年生（卒業生）の多くが進路先に向けて準備を進める中、これから後期試験に臨む人もいます。全ての生徒が力を発揮できるよう最後まで応援します！

この時期、卒業生の中には進学先から課された入学前課題に取り組む人や、自主的に自身が学びたい内容（学問）に関する書籍を読む人、運転免許取得や資格試験に向けた勉強に励む人など、就職・進学に合わせてそれぞれが必要な準備を進めています。今回は今年度最終号として、1・2年生とともに今年度の振り返りを行っていこうと思います。振り返りによって今の自分の立ち位置がわかり、次の一步の踏み出し方もわかるようになるでしょう。

～令和7年度の進路学年別テーマ～ はこうだった！

1年： **将来のビジョンを思い描く、文理選択を通して自己と向き合う、進路目標を決意表明する**

2年： **様々な体験を通して自己の可能性をひろげる** **夢や希望を達成するための具体的な方法を考える**

3年： **夢や希望を実現する**



1年生のみなさん、文理選択は既に完了しましたが、選んだ科目が志望する進学先の受験科目を網羅していますか？2年生のみなさん、今年度どれくらい「体験」ができ、自分に変化が生まれ了吗？また、志望校についてはどの入試方式で受験する予定ですか？大学入試は特別選抜（総合型選抜・学校推薦型選抜）の割合が年々増えています。総合型選抜を視野に入れる場合、高3の春が勝負ではないでしょうか。部活の大会があるから・・・学園祭が終わってから・・・等の理由をつけて準備開始が遅れると、十分な自己分析や準備が出来ないまま出願と受験本番を迎えることになります。活動実績（部活動やボランティア、検定）の整理と積み重ね、志望理由の言語化を今すぐ始めましょう。

～この春にやっておきたい進路準備～

- ・オープンキャンパスへの参加（私立大学・短期大学・専門学校等）

…高3の夏休みに大会等があり参加が難しい人はこの機会を利用しても良いでしょう。学校によっては、Webオープンキャンパスを実施しているところもあります。なお、国公立大学のオープンキャンパスは7、8月が一般的で、予約制がほとんどです。計画的に参加しましょう。

- ・看護体験や医療セミナーへの参加

…雲南市立病院や各地の施設で実施予定です。教室掲示の案内を要チェック！

- ・ボランティアや地域行事等への参加

…「社会のため」に動いてみて気づくことがあるかもしれません。

- ・英検など外部試験の準備

…大学によっては「外部試験利用制度」が採用されているところがあり、英検やGTECで獲得したスコアが入試に有利に働くことがあります。例) 近畿大学→推薦入試 英検2級→みなし得点85/100点

- ・模試の「解きなおし」

…1月には進研記述模試や希望者模試、2月には大学入学共通テスト模試(マーク式)がありました。結果が返ってきて一喜一憂してはい終わり!では、何も変わりません。進研模試については、模試後に「復習プリント」や「復習してほしいこの1題」(もしかしたら次の模試で出てくる内容かも?)、「各大学に合格するために正解したい問題」「設問別正答率ランク付け答案」などが活用できます。

☞ **進路NEWS第4号(7月発行)**では、模擬試験の活用方法について記載しています。

～3学期、1・2年生は進路実現に向けてこんなことやってます!～

① 小論文学習・小論文模試(1～2月実施、1・2年生) ☞ **進路NEWS第6号(11月発行)**でも紹介しました!

入学試験の際に課される「小論文」試験について、第一学習社より講師をお招きし、講演を聞きながら小論文で求められる要素について学びました。その後、トレーニングワークを用いて事前学習をし、600字～800字の小論文模試に挑みました。

1・2年生のみなさん、ここでございす。小論文とは、**課題で問われている事柄に対し、自分の意見を「(a)的に、かつ「(b)的に述べ、読み手を納得させる文章です。**空欄に当てはまる語句を答えよ。 ※答えは裏面にあります

② 志望理由書書き(2月実施、2年生) ※進学希望者は志望理由書を、就職希望者は履歴書を試し書きします

前述しましたが、受験直前ではなく、時間的余裕のある今だからこそやっておきたい自己分析の一つとして、「志望理由書」書きがあります。「え?まだ受験する学校決めていないのに?」と思う人もいるかもしれませんが、明確に志望校や学問が定まっていない人こそ、自分の関心がどこにあるのか、何にこだわっているのかを明確にするために「志望理由書」という形で書いてみるのです。「自分は志望校が決まっている!」という人は、600～800字で自身の思いを十分に伝えることが出来ているかどうか、客観的に振り返ってみてください。

③ 大学別説明会(3月12日実施、1・2年生希望者)

4年制大学進学を考える生徒を対象に県内外の大学について知る機会を設け、志望校決定に向けて大学を比較検討していくための一助とすることを目的として年に2回(6月・3月)実施している大学別説明会が、3月12日(木)の放課後に校内で実施されました。大学学部学科の説明や入試に関する説明を聞き、質疑応答ができます。参加大学は以下の通りです。

島根大学、山口大学(工学部・情報学部)、公立鳥取環境大学、*京都産業大学、*大阪工業大学、*広島修道大学、広島経済大学、広島国際大学、広島工業大学、比治山大学、安田女子大学、美作大学 *オンライン実施

7月に実施したCDP(キャリアデザインプログラム)①でも多くの大学に来校していただきましたが、そこでは系統・分野別進路ガイダンスとしてお話いただいたので、今回の大学別説明会で予定されている大学そのものの特色や入試制度の説明はとても意義深いものになると思います。

裏面に続きます☞

就職試験の基礎知識

高校新卒予定者の就職（採用）試験は「学校推薦制度」です。企業に応募する生徒は、専願（合格したら必ず就職すること）が求められるため、企業調べをしっかりと行うことが大切です。多くの企業では、共に働く人材という観点で欠席日数については厳しい目を向けられます。就職（採用）試験の内容は企業ごとに異なりますが、面接・作文試験・一般教養試験（SPIを含む）・適性検査などがあります。面接試験や作文試験では、一般的なマナーや挨拶はもちろん、社会で働くことについての意識や時事問題、応募する企業の職種・業種への理解なども求められます。重要なのは、**自分が希望する職種に向いているのかどうか、適性があるか**、です。「この仕事やりたいから」「好きだから」「給与が良いから」だけで考えていると、企業に認められない可能性があります。今年度どんな企業から高卒求人があったのか、また試験内容などを知りたい人は進路指導部に来ている求人票を見に来てください。また、就職までの流れや試験内容の詳細は【進路の手引き p.26～p.56】に記載しているので確認をしてください。

公務員試験による就職は、公務員試験を受験して合格した場合に可能となります。教養試験では、国・数・英・理・社に加えて「数的推理」「判断推理」など公務員試験特有の問題も出題されます。出題範囲が広く、競争率も高いので、希望する人は早めに準備に取りかかりましょう。本校では公務員模試を受験することができます。関心がある人は、案内があった際にはぜひ受験してみてください。なお、一般企業との併願はできないので注意しておきましょう。【進路の手引き p.33～p.47】 就職・公務員を希望する人は、働く際の心構えや法律・制度などについても、【進路の手引き p.57～p.59】で確認しておくといでしょう👍

いよいよ今年度の終わりが近づいてきました。卒業生の頑張りを参考にして、それぞれが自分自身の未来に向かって、力をしっかりとつけていきましょう。

お知らせ

3月24日(火)終業式の日、卒業生による「**合格体験を語る会**」を予定しています。合格をつかみ取った卒業生が高校生活をどう過ごしていたのか、是非参考にしてみてください！

